

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第57回

宮城県母親大会 in 宮城野

憲法を生かして、安心して暮らせる社会を！ 一平和のバトンを若い世代に！

2017年 12月 17日(日) 9:30~15:30 宮城野高校



鳥が舞い飛ぶ蒲生干潟



すくと立つ蒲生の一本松

記念講演

アーサー・ピナードさん

「戦後は続くよ どこまでも？」

【講師プロフィール】

1967年米国ミシガン州生まれ。大学の卒論で漢字や日本語に興味を持って来日。教材の翻訳や日本語での詩作や絵本など、多くの作品を発表。日米両方の視点を持つわかり易い語り方が好評で、各地の講演に引っ張りだこ。テレビのコメンテーターやラジオのパーソナリティとしても活躍中。



男・女どなたでも参加できます。

参加費 700円 (高校生以下無料)
託児 300円 (一歳児から)

| 受付 | 分科会 | 昼休み・母親バザー | 全体会・記念講演 |
|------|------|-----------|----------|
| 9:00 | 9:30 | 12:00 | 13:00 |
| | | | 15:30 |

後援 仙台市・仙台市教育委員会・みやぎ生活協同組合・生活協同組合あいコープみやぎ・宮城県農業協同組合中央会・退職女性教職員の会宮城白萩の会・河北新報社・朝日新聞仙台総局・毎日新聞仙台支局・読売新聞東北総局・S-style・NHK仙台放送局・仙台放送・TBC東北放送・KHB東日本放送・ミヤギテレビ・エフエム仙台

主催 第57回宮城県母親大会実行委員会・宮城野区現地実行委員会
仙台市青葉区柏木1-2-45 TEL/FAX022-219-2693・宮城野区実行委員会 TEL/FAX022-353-5421



第57回宮城県母親大会 in 宮城野

分科会 AM9:30~12:00 (会場・宮城野高校教室 仙石線福田町駅から徒歩7分)

●どなたでも参加できます。 ●昼食をご持参ください。 ●上履き用の靴をご用意ください。

(スリッパは滑りますので、靴タイプにして下さい。)

| 分野 | 分科会テーマ | 話し合いの内容 | 助言者 |
|-----------------|---|--|---|
| 健やかに育て子どもたち | 1 親子であそぼうたのしいひろば | *リズムにのって汗いっぱい! *読み聞かせて広がる楽しい世界 | 日食 正昭 (みやぎ音楽教育の会) 貝塚 順子・佐藤 かな子 (子どもを守る会) |
| | 2 幼児期の子育て | * 幼少期に育てたい心 * 地域と行政に求められる子育て支援 | 丹野 広子(乳銀杏保育園園長) |
| | 3 どう変わる学校教育 | * 道徳・英語を教科として導入する 新学習指導要領について | 川名 直子 (小学校教師) |
| | 4 子どもの生きづらさを考える | * いじめや不登校のない明るく元気な 思春期を送るために! | 瀬成田 実 (中学校教師) |
| | 5 子どもたち集まれ | * 火を使わないでおやつを作ろう。 * けん玉で遊ぼう。 | 佐藤 ゆき子(元教師) 大沼 宗彦 (けん玉教室講師) |
| | 6 若者カフェー語ろう! みんなで | * 「ブラックバイト」や生きづらい今のこと * 進学や学校生活のこと * 生き方や生きがいについて、など | アドバイザー 高橋 正行(宮城県高等学校教職員組合) ほか |
| 誰もが安心して生きられる社会を | 7 シンポジウム —どうなる、これからの社会保障 | * 介護・医療・年金の拡充を求めて —貧困・格差のない社会を! | 宮沼 弘明 (宮城県民主医療機関連合会会長) 福岡 真哉 (社会福祉法人宮城厚生福祉会 理事長) 宮野 賢一 (全日本年金者組合宮城県本部委員長) |
| | 8 障がい(児)者が 安心して暮らせる社会に | * 真の支援制度の確立を求めて —障がい者の自立、親の不安 | 八反田 史彦 (特別支援学校教師) |
| | 9 人間らしい生活と働きかた | * 「働き方改革」で、労働時間、賃金、 暮らしはどう変わるの? | 芳賀 直 (労働相談センター相談員) |
| | 10 住み続けられるまちづくりを ごいっしょに | * ささまざまな住民要求を実現するために | 出浦 秀隆 (宮城野区区民要求連絡会事務局長) |
| | 11 これからのエネルギー | * 原発に代わる環境にやさしいエネルギーを! | 長谷川 公一 (東北大学大学院・文学研究科 教授) |
| | 12 自然災害にそなえて | * 東日本大震災から6年余— 大規模災害が各地で発災しているが.... | 菅野 澄枝 (仙台市地域防災リーダー) |
| | 13 増え続ける電磁波に潜む問題 | * スマホ・家電・ITなど、便利さに潜む健康 被害と対策—子どもおとなも | 伊藤 森雄 (元小学校校長) |
| 平和を求めて | 14 憲法が活きる社会を! | * 憲法九条が危ない!—戦争する国に しないため、より大きく強い市民の共同を! | 草場 裕之 (弁護士) |
| | 15 核兵器のない社会を子どもたちに | * 国連「核兵器禁止条約」採択と唯一の 戦争被爆国日本の課題と運動 | 本田 勝利 (宮城県平和委員会常任理事) |
| | 16 平和のうたごえ | * 歌に託された思いをたどり、みんなで歌おう! —いのち・愛・平和の歌 | 小林 康浩 (作曲家) 宮城のうたごえ協議会 |
| 体験分科会 | # 17 仙台余目ネギを使った料理教室 (定員40名) 事前申込・材料費300円 | * 地元余目の曲がりネギを使って、創作料理 を作る。 | 中川 孝子 (J A 仙台岩切女性部支部長) |
| | # 18 生き生き長生き (定員40名) 事前申込/無料 | * 楽しく笑って、心と身体をリフレッシュ! | 筑波 裕子 (NPO認知症予防ネットゲームリーダー ・笑いヨガ認定講師) |
| | # 19 高齢者福祉施設見学とアニマル セラピーの体験 (定員40名) 事前申込/無料 | * ケアハウス・介護老人福祉施設の見学 * やさしい動物たちを抱いて、ぬくもりを感じ、 アニマルセラピーを知る。 | 丸田 礼子 (介護老人福祉施設「田子のまち」施設長) 土谷 ちはる (社会福祉法人宮城厚生福祉会介護 事業統括責任者) 菅原 康雄 (菅原動物病院院長) |
| 見学分科会 | # 20 震災の跡と復興状況、蒲生干潟 の今をみる (定員25名) 事前申込/参加費1000円 | * 震災遺構荒浜小学校見学、被災地域の 復興状況、蒲生干潟を通して自然の再生 状況を知る。 | 熊谷 佳二 (蒲生を守る会) ~震災語り部 笹谷由夫さんのお話も~ |
| | # 21 岩切の歴史探訪 (定員25名) 事前申込/参加費1000円 | * 中世には、国府があって水陸交通の要衝と して繁栄した岩切。名所旧跡の散策、義経・ 芭蕉・子規の緑を辿る。 | 三浦 昇 (岩切歴史探訪の会) 丸藤 克也 (岩切歴史探訪の会) |
| | # 22 「軍都」仙台 榴ヶ岡史跡巡り (定員25名) 事前申込/参加費1000円 | * 最激戦地への転戦を強いられた「陸軍第四 連隊」の本部跡地、資料館や石碑・像を 巡って、戦争と平和について考える。 | 福田 誠 (日中友好協会宮城県支部連合会) |

◆ #17・18・19・20・21・22の体験・見学分科会に参加希望する方は、必ず
事前申込をしてください。各分科会参加費のほか、大会参加券(700円)が必要
です。参加希望者は、氏名・連絡先・希望分科会を記入して(複数での申込みは、
1グループ3人まで可能)、FAX022-353-5421で、お申し込みください。
締め切りは、12月1日(金)です。定員を超えた場合は、抽選となります。
抽選結果と分科会参加者には、12月5日までに当日の用意などを連絡します。

◆ 託児を希望される場合は、12月7日まで申し込んでください。
TEL・FAX022-219-2693、または022-353-5421まで
お願いします。当日でも受け付けます。
おやつ代(保険込み)として、一人300円 いただきます。
◆ 大会についての問い合わせは、宮城県母親大会実行委員会の
事務局 (TEL・FAX 022-219-2693) に、お願いします。